

東京同友会 文京支部 8月幹事会報告

日時：2013年8月6日（火）午後6時30分～9時

会場：シビックホール3階 区民会議室B

出席：（敬称略・順不同）江口、新井、越川、森下、奥長、清水、二木、夏目、飯塚、事務局
松林 以上10名

1、報告/確認事項

全体報告

- ①会勢（事務局より報告）8月1日現在64名 期首マイナス1名
- ②7月9日第5回理事会の報告 江口支部長より報告
- ③西部協 奥長氏より直近の7月26日の会合は議長の事情で中止になったと報告
- ④8月20日大組織部会 江口支部長より支部長、支部長補佐越川さん、新井さんの3名で出席と報告

各部会報告

- ①組織部会 会員訪問の進捗状況（担当：森下）後の議題で討議
- ②実践経営者講座実行委員会（担当：新井）報告
平成25年7月31日18時より開催
実行委員として、新たに「スプリングサン法律事務所」細川幸子弁護士加入
次回：8月30日いずれも18時30分より
- ③政策渉外部（担当：江口）報告
7月16日18時30分より開催
政策渉外部員として、新たに「ホロニックス総研」細野猛士氏加入、「カイエイ薬局」雨宮昌男氏加入
次回：8月8日19時よりアカデミアミュージックにおいて
6月25日意見交換会原稿の月刊中小企業家掲載について 掲載時期、進捗状況（事務局より報告）
- ④BNK538（担当：清水）報告
7月4日～7日北海道合宿について 参加人数11名
7月23日 北海道合宿報告会について 参加人数 11名
- ⑤広報部（担当：越川）北海道合宿原稿の月刊中小企業家掲載について 広報部へ依頼

2、討議事項

1) 行事関係

- ① 8月7日 実践経営者講座第1回（担当：新井）
 - ・8月7日の第1回目の講座について参加人数17名、当日の司会や準備を確認
 - ・第1回目に参加者に配布する「無料 企業の健康診断等ご案内」について内容を確認し、幹事会として了承
 - ・実践経営者講座実行委員会で討議されている「同友会文京支部 よろず法律相談企画書」については8月30日の実行委員会で討議し、次回9月の幹事会に提案することになりました。
- ② 9月25日 実践経営者講座第2回以降（担当：新井）
第2回会場 文京区民センター、チラシ案承認、参加よびかけ 資料：チラシ

第3回 10月24日会場予約、第4回 11月21日会場予約

- ・9月25日の第2回講座の内容について確認。講座の外部発信について討議し、FAXDMの他、西部協議会各支部会員への案内、幹事の取引金融機関へのチラシの配布、ネットでの発信について討議しました。
- ・計4回の講座の予算について確認しました。

③ 8月22日 ボウリング&納涼会（担当：森下）

- ・参加者は役員の参加を確認し現在13名、目標24名をお盆休み前に達成することを確認
- ・会員で参加しそうな方々をピックアップし、分担してお誘いすることになりました。

④ 9月支部例会（BNK538担当：清水） 若手増強例会

- ・BNK538を早急に開催していただき、10月初旬の開催を目標に案を練っていただき、9月の幹事会へ提案していただくことになりました。

⑤ 10月政策渉外部担当例会（担当：江口） 準備状況

- ・8月8日に政策渉外部の打ち合わせを予定しており、そこで案を練り、9月の幹事会へ提案していただくことになりました。

⑥ 11月広報部担当例会（担当：越川） 準備状況

- ・会員増強例会であり、何人かの提案も出されていますが、越川さんをはじめ、広報部のメンバーで企画を練っていただくことになりました。

2) その他

① 青全交について（担当：夏目、補足：江口）

現在参加9名で15名の目標まであと6名。若手会員を中心に誘い掛けを行っていきことになりました。7日の実践経営者講座の参加者を誘い合わせることになりました。

② 組織部の活動について（担当：森下）

イ、幹事による会員のフォロー体制を決める。ロ、組織部の強化をはかる。ハ、毎月の会員の訪問曜日や日程を決めること。ニ、秋の適当な時期に「支部訪問ディ」を検討する。ホ、盆明けから訪問活動に取り組む。訪問予定はメールで知らせます。

③ 今年度の支部の増強目標80名を確認しました。JC（青年会議所）等との連携などの案が出されました。

④ 新入会員紹介（フォロー）のための臨時例会、ミニ例会の実施提案（江口）

⑤ BCPチェックシートへの記入のお願い 事務局よりお願い

3、ミニ例会 「共に育つ教育委員会の活動紹介」 20:30~21:00

越川さんより東京同友会教育委員会の活動紹介が行われ、報告にもとづいて討議を行いました。越川さんは、東京同友会の経営労働委員会、共同求人委員会、教育委員会の3委員会の組織や活動を紹介しつつ、教育委員会の活動を細かく説明しました。とくに、同友会は社員をもっとも信頼できるパートナーと考え、「共に育つ」企業づくりをめざしていること。委員会では、「新入社員研修」を始め「フォローアップ研修」「マナーインストラクター研修」「リーダー研修」「幹部社員共育塾」などを行っていること。そして、それぞれの研修の特徴などを報告しました。また、文京支部から参加している委員など支部との関わりも強いと説明しました。報告後は、「共に育つ」企業づくりについて活発に意見を交換しました。